



2023 Dec. 2024 Nov. [No.753]

統計いばらき

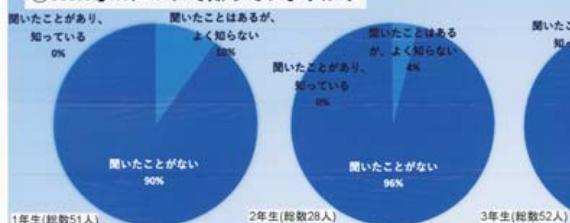
12

1

●統計の窓…茨城県の辰年生まれの人口の推計についてー新年にちなんでー
令和5年度茨城県統計グラフコンクールの結果

私たちのSociety5.0 ～想像しよう日本の未来～

①Society5.0について知っていますか？



Society5.0とはサイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(Society)のことで、日本が目指すべき未来社会の姿として提唱されました。(内閣府ホームページより)

したがって今回は、これからの中学生が、このからの未来を担う私たちのSociety5.0への意識調査を行いました。

左図の結果より、どの学年においても「Society5.0」という言葉を聞いたことがある人がいることがわかりました。右図の円グラフからも、一般的にもあまり知られていないことが読み取れます。

したがって、これらの結果から、「Society5.0」という言葉・意味の認知度をより高めていくための取り組みや工夫が必要であると考えられます。

一部財團法人茨城県センター「Society5.0に関する意識調査」の調査結果より
<https://www.ces.ac.jp/research/society50/>



②AIに対するイメージは？(複数回答)



AIに対する生徒たちのイメージは、やはり「便利」というイメージを持っていることがわかりました。便利というイメージから、AIを使ってみたいと思う生徒も多いことがわかります。

一方で、「なんとなく怖い」といったAIに対する恐怖心を抱いている方も一定数いることがわかりました。

一方で、良く便利であるAIに対して一定の「恐怖」を感じている生徒も多いことがわかりました。その恐怖から「あまり使いたくない」と回答している生徒がいるかもしれません。また、あまりAIについての知識がないことから恐怖を感じることもあるのではないかとも考えました。

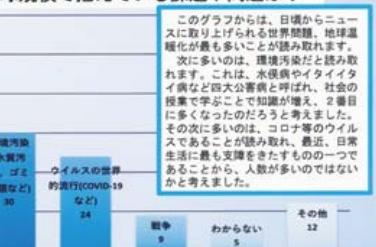
③将来、ロボットが人間の代わりに行うと思う仕事とは？(複数回答)



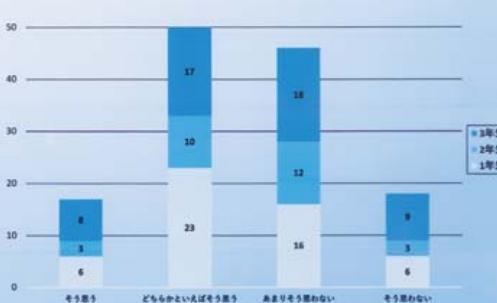
このグラフからは、どちらかといえばそういう項目が一番多いですが、あまり思わないという項目もそれに続いて多いことが読み取れます。

これはSociety5.0をまだ十分に理解しておらず、Society5.0はどう世界問題と関係していくのかよくわかっていないため、そういう見方をされることが多いのだと思います。

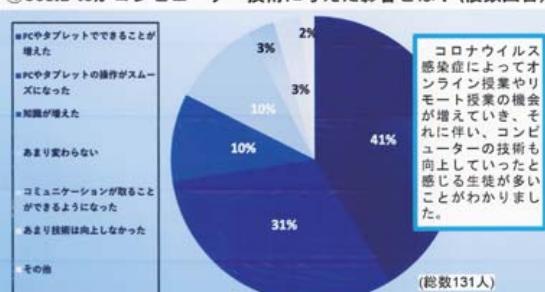
⑤現在、地球規模で抱えている課題や問題は？



⑥⑤での課題や問題は、Society5.0によって解決できると思いますか？



④COVID-19がコンピューター技術に与えた影響とは？(複数回答)



まとめ

今回の調査では、どの世代においてもSociety5.0について認知度が低いこと、さらにAIに対する様々な考え方があることなどがわかった。Society5.0を広く普及させていくためには、AIや高度なコンピューター技術の利点や課題点といった両方向からの正しい知識を伝えていくことが必要だと思いました。これらの調査結果を通して、これからの中学生が、このからの日本や世界の社会の発展を担う私たち若年層の方々に、Society5.0の知識が広がっていってほしいです。

令和4年7月21日

北茨城市立常北中学校

1年生51人・2年生28人・3年生52人

計131人調べ

目 次

統計の窓 茨城県の辰年生まれの人口の推計について－新年にちなんで－	1
令和5年度茨城県統計グラフコンクールの結果	3
月間の主な動き	7
主要経済指標	9
人口	
1 人口・世帯	12
金融・エネルギー	
2 金融経済	13
3 石油製品販売量	13
労働	
4 産業別現金給与総額	14
5 産業別月末常用労働者数	14
6 産業別総実労働時間数	15
7 職業紹介状況	15
家計・物価	
8 家計主要指標（水戸市・全国）	16・17
9 実収入及び実支出（水戸市）	16・17
10 消費者物価指数（水戸市）	18・19
農業	
11 農水産物の平均販売価格	18・19
鉱工業	
12 鉱工業指数（季節調整済指数）	
生産指数	20・21
行政情報センターからのお知らせ	29

利 用 に あ た っ て

- 統計表のうち、年度は会計年度（4月から翌年3月まで）、年は暦年（1月から12月まで）の数字を示します。
- 数値は四捨五入してあるので、数値とその内訳を合計したものとが一致しない場合があります。

- 統計表で用いている記号の意味は次のとおりです。
 - 零または該当数字のないもの
 - … 数字が得られないもの
 - 該当数字が掲載単位未満のもの
 - p 暫定数字
 - r 訂正数字
 - △ 減少または出超
 - x 密度保護により秘匿したもの

今月の表紙

令和4年度 茨城県統計グラフコンクール
茨城県知事賞（パソコン統計グラフの部）
北茨城市立常北中学校 3年 石川 海輝 さん

今月の裏表紙

令和4年度 茨城県統計グラフコンクール
茨城県知事賞（第5部）
古河市 城下 康恵 さん